



**JPX**  
JAPAN EXCHANGE  
GROUP

## 証券コードの英文字組入れについて

株式会社東京証券取引所株式部データサービス室  
(証券コード協議会事務局)

2022年11月

# 1. 証券コードへの英文字組入れの経緯

- 上場会社やETF等に付番する数字4桁の固有名コード（以下、4桁コード）の残数が減少しており、付番を継続すれば、いずれ利用可能なコードがなくなります（＝4桁コードの枯渇）。

## 【4桁コード残数の推移】

	2017年末	2018年末	2019年末	2020年末	2021年末
証券コードの残数	2,158	2,025	1,877	1,729	1,522

- 証券コード協議会は、4桁コードの枯渇後は、英文字組入れによる方法でコードを付番していく旨の基本方針を2009年に公表し、その後、パブリックコメントを実施し、2010年に英文字組入れの具体的な方法を公表しておりましたが、英文字組入れの開始時期は、「4桁コードの枯渇後から」となっていたため、英文字組入れの開始時期は未定となっていました。
- 上場商品が多様化していく中で、新商品の上場を円滑に実施していくためには、あらかじめ利用可能コード数を十分に確保することが必要であることから、従来の基本方針を変更し、4桁コードの枯渇を待たず、早期に英文字組入れを実施することを検討することとしました。
- この方針変更を踏まえ、また、より明確な英文字割り当てのルールを設定する観点から、2022年2月16日～3月16日にかけてパブリックコメントを実施しました。

## 2. 証券コードへの英文字組入れの概要（2022年5月31日公表）

- 前頁のパブリックコメントの結果を踏まえ、2022年5月31日に以下のとおり、英文字組入れの方針概要を公表しております。

項目	内容	備考
英文字を使用するけた	株式固有有コード（株式、ETF、REIT等に付番する4けたのコード）の先頭から2けた目と4けた目のいずれかもしくは両方に英文字を使用します。 (例) 9A76、987A、9A7A	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式銘柄コードは、4けたの株式固有有コードと新株式や種類株式等に割り当てる1けたの予備コードから構成されますが、けた数等コードの構成については変更ありません。</li> <li>予備コードについても、上場会社が異なる種類株式を多数発行するなどして数字が足りなくなる場合に英文字を使用する可能性があります。英文字を使用する場合は、十分な周知期間を設けます。</li> <li>英文字組入れ後の株式固有有コードにおける英数字の使用順序等については、証券コード協議会が別途定めます。</li> </ul>
使用する英文字	英大文字のうち、「B」、「E」、「I」、「O」、「Q」、「V」、「Z」を除く19文字を使用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>口頭伝達の際の誤りや数字や指数表記との混同を防ぐため、使用する英文字を限定します。</li> </ul>
適用	2024年1月1日以降に設定する株式固有有コードから英文字を使用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>数字のみの株式固有有コードの残数にかかわらず、2024年1月1日以降に新規上場の承認が発表された銘柄等のコードに英文字を使用します。</li> <li>既上場会社など2023年12月31日までに既に設定されている株式固有有コードに変更はありません。</li> </ul>
他のコードへの影響	公社債銘柄コード及び有価証券オプション取引識別コードには、コードの一部に株式固有有コードを含むものがあるため、2024年1月1日以降、株式固有有コードの部分に英文字が含まれる場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>国債、地方債、特殊債等の固有有コードには、引き続き数字のみを使用します。</li> </ul>

### 3. 英文字組入れ後の証券コードのイメージ

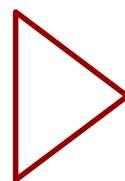
- 株式銘柄コードの構成（発行体ごとの固有名コード（4桁） + 証券の種類ごとの予備コード（1桁））は変更しません。
- 固有名コードの2桁目、4桁目及び予備コードに英文字を使用します。

【現行及び英文字組入れ後の証券コード】

現行

**98090**

↑                    ↑  
 固有名コード   予備コード  
 （4桁）            （1桁）



英文字組入れ後

**130A0**

↑                    ↑  
 固有名コード   予備コード  
 （4桁）            （1桁）

※現時点において、証券コードの英文字組入れ対応と同時に予備コードの付番ルールを変更する予定はありませんが、将来的に予備コードにも英文字を使用する可能性があるため、予備コードを含む5桁に英文字を使用できるよう所業のご対応をお願いします。

（参考）予備コードは、証券の種類を示しており、新株式：1 第二新株式：2 優先株式：5、6 新株予約権証券：9を付番。

## 4. 今後のスケジュール案（予定）

時期	対応
【済】2022年5月31日	取扱要領（コード付番規則）の改正公表（英文字組入れの決定）
【済】2022年9月～10月	接続仕様書ドラフト版公表（トレーディングシステム） 対応内容説明書・接続仕様解説書公表（J-GATE） 一般向けリーフレットの作成
2022年12月	付番順序等に関するパブリックコメント（1か月程度）
2022年12月末	テスト実施要領（概要）公表（トレーディングシステム） 参加者テスト（平日テスト）に関する通知（JSCC） ユーザテスト実施要領（概要）公表（J-GATE）
2023年2月	取扱要領（コード付番規則）の改正公表（付番順序の決定）
2023年4月末	テスト実施要領（詳細）公表（トレーディングシステム） 参加者テスト（休日テスト）に関する通知（JSCC） ユーザテスト実施要領（詳細）公表（J-GATE）
2023年7月～12月	各システム接続テスト実施
2024年1月	証券コードの英文字組入れ開始

※本資料の内容は現時点のものであり、今後変更される可能性があります。

以上

## 証券コード協会からのお知らせ

# 2024年1月から 証券コードに英文字が入ります!

現在の証券コードの例

**9809**

(例在、未設定の証券コードです。)

2024年1月以降に設定する  
新規上場会社の証券コードの例

**130A**

(付番先の会社は未定です。)



- 証券コードとは、証券コード協会が日本の上場株式やその他の上場証券などに対して設定する識別コードをいいます。
- 現在のコードは「9809」のように数字4桁で設定されていますが、**2024年1月以降は「130A」のように英文字が入ったコードが設定されます。**
- これにより、投資家が2024年1月以降に新規上場の承認が発表された上場株式等の発注でコードを使う場合は、数字のほか英文字も入ったコードを使用することになります。ただし、**それ以前に既に設定されているコードが変更されることはありません**(数字のみのコードのままです)。

### 英文字組入れの背景

証券コード協会は、上場会社等に付番する証券コード(「1300」から「9999」までの数字4けたの「株式固有名コード」のこと。)の設定可能な残コード数が減少してきていることを踏まえ、設定可能なコードを増やすため、証券コードに英文字を組み入れることとしました。

### 英文字組入れの概要

1. 英文字を使用するけた  
株式固有名コード(株式、ETF、REIT等に付番する4けたのコード)の先頭から2けた目と4けた目のいずれか、もしくは両方に英文字を使用します。  
(例)987A、9A76、9A7A
2. 使用する英文字  
英大文字のうち、「B」、「E」、「I」、「O」、「Q」、「V」、「Z」を除く19文字を使用します。
3. 適用  
2024年1月1日以降に設定する株式固有名コードから英文字を使用します。
4. 他のコードへの影響  
公社債銘柄コード及び有価証券オプション取引識別コードには、コードの一部に株式固有名コードを含むものがあるため、2024年1月1日以降、株式固有名コードの部分に英文字が含まれる場合があります。

<https://www.jpx.co.jp/sicc/news/index.html>

詳しい情報はこちらから!



証券コード協会

<https://www.jpx.co.jp/sicc/>  
e-mail: [sicc@jpx.co.jp](mailto:sicc@jpx.co.jp)

このリーフレットは、証券コードへの英文字組入れに関するご通知を目的としたもので、有価証券の売買等の勧誘を目的としているものではありません。

© 2022 Securities Identification Code Committee



4桁目のみ英文字のコードから付番し、これを全て使用した後は、2桁目のみ英文字のコードを付番します。  
※2桁目及び4桁目に同時に英文字を使用するコードは付番順序として定義せずバッファとします。

## (4桁目のみ英文字の証券コードの付番順序)

- 130Aから付番し、4桁目の英文字は固定し、他の桁は数字を昇順に使用します。
- 4桁目がAのコードを全て使用した後は、英文字部分をアルファベット順に変化させ、130Cとします。
- 以降、4桁目の英文字は固定し、他の桁は数字を昇順に付番し、全て使用したら英文字を変化させます。

## (2桁目のみ英文字の証券コードの付番順序)

- 1A00から付番し、4桁目のみ英文字の証券コードと同様の順序 (英文字部分は固定し、数字を昇順に使用、全て使用したら英文字を変化させる) で付番します。

付番順序 (案) のイメージ

